



日刊 日九十二月十年二十和略 (刊日) 日九十二月十年二十和略 (刊日) 日九十二月十年二十和略 (刊日)

座講識常... レディーは貴婦人、淑女... 良家の婦人、教養ある... 婦人のことだが西洋で... は淫蕩婦でもレディーと... 云ふそだレディーに... 向つて失禮なレディーに... 力められたのは貴婦人... 連も台なしと云ふもの

### 戦捷祝賀の大行進

#### 来る廿日平全市民を擧げて

上海の猛攻撃を開始した翌戦は去る二十六日難攻不落を誇る大場鎮から續いて廟行鎮を占據し二十七日は上海北停車場の支那軍を潰滅せしむる等皇軍の砲聲に壓せられてゐる上海全線が我が軍の手に歸するの間に近隣の平市中では國を擧ぐる歡喜と共に戦捷祝賀の旗行列を擧行すべく二十七八日市内各學校及び青年團、片倉製糸等の各校長幹部會を午前十時から市會議事堂に開いて其の日を打合せた結果来る三十日の勅語換發記念日を卜して全市に亘る祝賀行進をなすことになつた

### 財政補給金の充當村會

#### 箕輪永戸組合村で

石城郡箕輪永戸組合村では町村財政一般補給金三千五百三圓の交付額に關し同交付金の充當を去る二十六日の村會で決したが同村の十二年度豫算は一万一千五百一十一圓で右に於ける既定村稅五千八百三十四圓を二千三百二十七圓に減じて前記三千五百三圓をこれに當て減額補給は特別戸數割七千四百四十圓から三千二百六十八圓の外家屋附加稅で百五十五圓雜附加で百二圓を減じた

### 上海と北支の奮戦 名譽の戦死傷者

#### 石城郡關係武勳の勇士

上海に於ける皇軍の奮戦は大場鎮が落ちる江灣鎮が陥る海陸相呼應する武勳が全面的に敵を潰滅せしめてゐるが勝つ戦ひには悼まじき生靈の犠牲を免かれず報じられる名譽の戦死者の中石城郡關係者を上ぐれば次の如くである

志賀繁×尉は兩角部隊下に輝かしい働きを上げて戦死した出身は泉村の王藤宇山下の素卦家長吉氏の長男で警中卒後幹部候補生を志願し×尉に進み在郷軍人としての威風拔群の爲め×尉

### 阿部内務道路課長 國道第六號線視察

#### 来る廿日鎌田橋から鮫川橋 舗装及び換線に就ても

内務省の阿部道路課長は明二十日伊達川俣から双葉郡浪江町に通する省營バス道路を視察ながら浪江町に出で相馬郡太田橋及び新田橋を視察の翌三十日國道第六號線を南に自動車で石城に移り工事中の鎌田橋及び鮫川橋の外観を地元の陳情中の平市を中心とする國道舗装及び湯本植田町間の換線に當り地元の陳情の午後三時五十分來臨の後歸京の途であるが國道舗装については期成同盟會長の青沼平市長その他から陳情を

### 縣道改修

#### 石城郡箕輪村では縣道高野線

石城郡箕輪村では縣道高野線に於ける同村高野字中倉、石住地内の改修を縣の工事設計による三千六百圓で大字請負を決定する十一月一日着工明年三月二十日まで竣功の豫定である

### 事務協議

#### 平市社會課長久米治氏は

扶助

### 昨年より減じた 平の衆市議有權者

#### 衆四七三七、市四四一七

平市に於て目下調製中の衆議院議員及び市會議員選舉有權者は舊年比は未だ詳細でないが舊年比は衆議有權者四千七百三十七人で前年の四千八百三十三人より七十六人市議有權者四千四百七十七人で前年の四千四百八十八人より六十人減少した原因は時局的關係であらうと尙ほ市内各町の兩有權者數を上げれば左記の如くである

- ▲長橋一七九(一六四)新古
- 二四七(二三三)紺屋一六六
- (一六二)田町二〇四(一九四)
- 二丁目一〇五(一〇二)
- 二丁目一〇八(一〇八)三三
- 目二〇〇(一〇八)四丁目一
- 〇三(九六)五丁目一七(一七)
- 一五(新川一九三(一八
- 三)材木二〇九(一九二)銀
- 二二(二七)久保一四八(一
- 八(二二)久保一四八(一
- 三〇)胡麻澤一四三(一三
- 九)北白銀一九二(一七五)
- 仲間二八〇(二五三)鎌田二
- 一九二(一九二)立町三〇五(
- 二八七)堤の内四二(三七)
- 南白銀一六八(一五八)大工
- 六四(五九)播磨小路二〇五
- (一九三)番城跡二七六(二
- 四五)八幡小路八一(七二)
- 月見一四七(一三八)北白銀
- 七七(七六)大町五丁目一
- 七七(二〇九)鐵道管舎五九
- (五〇)以上括弧外衆議、括
- 弧内市議

### 新任本縣蠶糸課 長石城郡初視察

本縣蠶糸課長麻生定三氏は今二十八日來平直ちに蠶業取締支所の初視察を行ひ片倉製糸及び石城郡利四倉蠶市場既往の石城郡利四倉蠶市場既往の状況その他を視察したる後當夜四倉町柏屋旅館に泊す

### 日頃の木炭の馬鹿高 不正商人の商略らし

#### 需要増でも生産不足でもない 其の筋で暴利商策の調査

石城地方に於ける木炭は本月中旬初め頃から急騰を示し同高騰を見る前まで橋九一俵四貫八匁が一圓十五匁乃至二十匁であつたものから昨今では一圓三十五匁乃至四十匁を唱ひ少なからず家庭經濟を脅かしてゐるが此の氣狂ひ相場は何所から來たのか消費側を以て判斷に苦ませて居り縣木検査所の如き需給關係から來たものでない市場或は生産地方方面の人氣がそうせしめたものであらうとの觀測を下してゐる所記の高値は利九に於て橋より十匁高、雜丸で同十匁高、雜丸もこれに準じてゐるが殊に白炭(俗にアカ目と稱する堅炭)は一層高く八匁乃至九匁まで三圓が目の普通値とされてゐるもの、著しい生産不足でもない需要の増加でもない此の俄かの高値は漸次寒さに向ふ需要盛期を控いて戦時關係による生産地の手不足を想像する減産を見越す利に敏い商人が其の期に臨んでポロイ儲けを占め様とする

### 撮影競技

#### 来る十一月三日

平市を中心とするカメラ同好者から成る警城寫友會では第四回秋の寫眞展覽會を催す作品に軍事機關となす目的で來る十一月三日明治節の當日市内松ヶ岡公園に於て美形モデルの撮影會を催す筈であるが参加希望の向は當日市内二丁目西村屋敷局方向會務所に問合せられたいと

### 娘のある家に常習の住居侵入

#### 石城郡小倉濱町の竹町漁夫小

又榮太郎(九)は去る八月二十三日夜十時密會て其の部下に働いた船長花坂善三郎氏が同町内に住み同家に年頃の娘ありを見て侵入せんとするを父善三郎に發見されて逃走した

### 百姓の古鐵泥

石城郡赤井村の鹽田中島八九歳平塚徳太郎(五)は本年四月頃「わらび」採りから歸途同村福島炭礦内からレール

### 青果市況

品名	相場
牛(貴)	一〇〇
馬(貴)	一〇〇
人參(貴)	一〇〇
大根(十本)	一〇〇
葱(十把)	一〇〇
芋(貴)	一〇〇
菜(貴)	一〇〇
油(貴)	一〇〇
白(菜)一俵	一〇〇
白(菜)二百匁	一〇〇
白(菜)百匁	一〇〇

今晩は南東の風、曇、明日は南西の風、曇(小雨) 小名瀬測候所

**農方**

勞力調節に

**麥の不整地播**

(3) 本縣及群馬縣農試の奨励而かも増收

稲刈後畦間の土を耕起し、この際注意せぬと麥株を一緒に堀起さぬ様で麥株の兩側二寸位はなれた土を切つておく(乾して砕くことなど)割播法に同じ、この方法は稲が倒れておいてはやりなくから倒れぬ以前に行ふやうに注意する、また上表面に播種されるから麥がやや高いところにあること、なるがその爲め特に受ける障害は従來皆無である、わが福島縣でも之れと同じく勞力不足の対策としては稲の刈取後直ちに播種の出來る不整地栽培につき縣農試場で獎勵してゐるがそれによると次の通りである、  
稲株間削り播、干田で刈取後株間を深く敷き切り大麥を播種し混土堆肥を廻ひ發芽後施肥する、  
打起し播、まき畦となる部分のみ起して播種する、  
打寄播、右二つの方法は濕田には發芽不良なるを以て溝をつくり土を稻の上に出ちあげ畦形にして播種する、  
在來法改良、在來法は低うねに播いたがこれを改良して高うねとする、  
右の方法で五ヶ年間に見たる成績を上げれば左の如し、  
稻株間削り播き反當二石七升  
二合、打寄播二石二升八合  
打起播二石四斗六升八合、  
在來法改良三石四斗五升六合、在來法一石九斗八升六

合、となり現在改良法によるときは約二倍に近い収量をあげ得る(終り)

右の方法で五ヶ年間に見たる成績を上げれば左の如し、  
稻株間削り播き反當二石七升  
二合、打寄播二石二升八合  
打起播二石四斗六升八合、  
在來法改良三石四斗五升六合、在來法一石九斗八升六

牛も豚も優良品の自慢  
肉の御 三三三 平市 田町  
用命は 三三三

内科、小児科 平市田町 電話五二三番  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
**高久病院**  
院長 醫學士 高久忠

平病院 (平市元共済病院跡) 電話六四一番  
院長 醫學博士 鈴木定藏  
内科(科) 院長醫學博士 鈴木定藏  
小兒科(科) 院長醫學博士 鈴木定藏  
産婦人科 部長醫學士 池谷宗二郎  
皮膚泌尿科  
レントゲン科 部長醫學博士 鈴木定藏  
物理療法科 技師 岡田重德  
薬剤科 部長藥劑師 吉本孝平  
診療時間 毎日午前八時より午後九時止  
夜間診療に從事す(急患は此時間外にありす)  
往診時、病室完備 (自炊の便あり)

**お醤油は ヤマフル**  
醬油 味噌 味噌  
たひら正宗 鮫節食料品  
明治生命磐城代理店 山崎與三郎  
電話 一〇七〇番  
山崎合名會社

愈々防寒具の御用意を!  
秋=冬=秋  
大人 子供  
帽子 糸服  
毛糸服  
实用 シャツ 製品  
綿 製 品  
ツルヤ  
平四・四一四〇

スヘインG・H・N 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
甘味葡萄酒 1.10  
男婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(平2) **西村屋薬舗 (電3)**

日	金	木	水	火	月	日
日	金	木	水	火	月	日
ラ	コ	メ	エ	チ	カ	制
ン	ロ	ン	ビ	ヤ	ツ	品
チ	ソ	チ	フ	ウ	レ	目
キ	ル	ホ	ライ	ク	ツ	定
キ	ケ	ル	ケ	キ	レ	品
ノ	イ	イ	ス	ク	ツ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	品
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	目
ノ	ス	ス	ス	キ	レ	定

特にマルトモのランチは：  
材料のおまかせを願つて居るため其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来たすので御座客様からいつも御好評を蒙り居ります。  
御来店御召上りの時も御座客様御仕出し等願つて御座段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の材料で美味快速なものをご調理進上出来たので之を調非常に御好評で御座います

**RESTAURANT MARUTOMO**  
堂食モトルマ 平市 停車場通  
一電 三話

食事 喫茶 喫酒 酒場を兼ねた。  
レストラン  
**サロン**  
町田平 二五三電

病室増築、手術室完備  
産科 醫學博士  
婦人科 **五十嵐雄二**  
平市新川町「電話三六九番」

「看護見習募集」  
**明雲堂眼科醫院** (電話 六六九)  
平田町(三丁目裏川岸通)  
入院應需(自炊の便あり)

**高橋商店**  
品質優良  
品目豊富  
北川外科学

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科  
晝夜 **北川外科学**  
診療  
「血液検査毎日」  
イツデモ 入院デキマス  
平市新川町二七(電話四六四)  
醫學博士 北川芳夫  
技師 三浦常保